

## 2026 年度シラバス

科目分類/Subject Categories			
学部等/Faculty	/工芸科学部 : /School of Science and Technology	今年度開講/Availability	/有 : /Available
学域等/Field	/デザイン科学域 : /Academic Field of Design	年次/Year	/3年次 : /3rd Year
課程等/Program	/デザイン・建築学課程・課程専門科目 : /Specialized Subjects for Undergraduate Program of Design and Architecture	学期/Semester	/前学期 : /First term
分類/Category	/:/	曜日時限/Day & Period	/月 5/月 5/木 3-4/木 3-4 : /Mon.5/Mon.5/Thu.3-4/Thu.3-4

科目情報/Course Information				
時間割番号 /Timetable Number	16111501			
科目番号 /Course Number	16160103			
単位数/Credits	4			
授業形態 /Course Type	演習 : Practicum			
クラス/Class				
授業科目名 /Course Title	プロジェクトデザインIII : Project Design III			
担当教員名 / Instructor(s)	/デザイン実習関係教員////////北口 紗織/三村 充/中野 仁人/平芳 幸浩/木谷 庸二/水野 大二郎/綾 利洋/並木 誠士/井戸 美里/SUSHI SUZUKI/水内 智英/西村 雅信/照井 亮/本橋 弥生/山本 史/山下 正太郎/津田 和俊/松本 裕司/多田羅 景太/畔柳 加奈子/勝本 雅和 : /Related teacher of Design Practice/KITAGUCHI Saori/MIMURA Mitsuru/NAKANO Yoshito/HIRAYOSHI Yukihiko/KITANI Yoji/MIZUNO Daijiro/AYA Toshihiro/NAMIKI Seishi/IDO Misato/SUSHI SUZUKI/MIZUCHI Tomohide/NISHIMURA Masanobu/TERUI Ryo			
その他/Other	インターンシップ実施 科目 /Internship	国際科学技術コース提供 科目 /IGP	PBL 実施科目 /Project Based Learning	DX 活用科目 /ICT Usage in Learning
			○	
	実務経験のある教員による 科目 /Practical Teacher			
科目ナンバリング /Numbering Code				

授業の目的・概要 /Objectives and Outline of the Course	
日	2年次に学んだ6つのデザイン領域（ビジネス、テクノロジー、キュレーション、プロダクト、ヴィジュアル、プレイス）の基礎、ならびに2つの領域に跨がる統合型実習の経験を活かし、さらに高度な統合型課題に取り組む。
英	The objective is to develop advanced expression techniques and obtain explicit knowledge through more integrated design projects.

学習の到達目標 /Learning Objectives	
日	チームとして社会的課題の発見と解決に繋がるデザインコンセプトの立案と設計提案の方法を実践的に学ぶ。
英	As a design team, to explore design concepts which will contribute to solving the problem in society.

学習目標の達成度の評価基準 / Fulfillment of Course Goals (JABEE 関連科目のみ)	
日	
英	

授業計画項目 /Course Plan	

No.		項目 Topics	内容 Content
1	日	社会課題をテーマとする領域 横断型プロジェクト	専門分野を横断したグループを構成し、社会課題に関わる演習課題にグループワークを中心として取り組む。
	英		
2	日	社会課題をテーマとする領域 横断型プロジェクト	専門分野を横断したグループを構成し、社会課題に関わる演習課題にグループワークを中心として取り組む。
	英		
3	日	社会課題をテーマとする領域 横断型プロジェクト	専門分野を横断したグループを構成し、社会課題に関わる演習課題にグループワークを中心として取り組む。
	英		
4	日	社会課題をテーマとする領域 横断型プロジェクト	専門分野を横断したグループを構成し、社会課題に関わる演習課題にグループワークを中心として取り組む。
	英		
5	日	社会課題をテーマとする領域 横断型プロジェクト	専門分野を横断したグループを構成し、社会課題に関わる演習課題にグループワークを中心として取り組む。
	英		
6	日	社会課題をテーマとする領域 横断型プロジェクト	専門分野を横断したグループを構成し、社会課題に関わる演習課題にグループワークを中心として取り組む。
	英		
7	日	社会課題をテーマとする領域 横断型プロジェクト	専門分野を横断したグループを構成し、社会課題に関わる演習課題にグループワークを中心として取り組む。
	英		
8	日	二つの領域にまたがるプロ ジェクト1	二つの領域にまたがるプロジェクト3つ（1、2、3）の中から1つを選択し、プロジェクト課題を通して二つの領域の基礎となる専門知識を習得する。
	英		
9	日	二つの領域にまたがるプロ ジェクト1	二つの領域にまたがるプロジェクト3つ（1、2、3）の中から1つを選択し、プロジェクト課題を通して二つの領域の基礎となる専門知識を習得する。
	英		
10	日	二つの領域にまたがるプロ ジェクト1	二つの領域にまたがるプロジェクト3つ（1、2、3）の中から1つを選択し、プロジェクト課題を通して二つの領域の基礎となる専門知識を習得する。
	英		
11	日	二つの領域にまたがるプロ ジェクト1	二つの領域にまたがるプロジェクト3つ（1、2、3）の中から1つを選択し、プロジェクト課題を通して二つの領域の基礎となる専門知識を習得する。
	英		
12	日	二つの領域にまたがるプロ ジェクト2	二つの領域にまたがるプロジェクト3つ（4、5、6）の中から1つを選択し、プロジェクト課題を通して二つの領域の基礎となる専門知識を習得する。
	英		
13	日	二つの領域にまたがるプロ ジェクト2	二つの領域にまたがるプロジェクト3つ（4、5、6）の中から1つを選択し、プロジェクト課題を通して二つの領域の基礎となる専門知識を習得する。
	英		
14	日	二つの領域にまたがるプロ ジェクト2	二つの領域にまたがるプロジェクト3つ（4、5、6）の中から1つを選択し、プロジェクト課題を通して二つの領域の基礎となる専門知識を習得する。
	英		
15	日	二つの領域にまたがるプロ ジェクト2	二つの領域にまたがるプロジェクト3つ（4、5、6）の中から1つを選択し、プロジェクト課題を通して二つの領域の基礎となる専門知識を習得する。
	英		

履修条件 /Prerequisite(s)	
日	
英	

授業時間外学習（予習・復習等） /Required study time, Preparation and review	
日	授業の具体的な内容、進め方については初回オリエンテーションで詳細に説明を行うので、欠席には注意されたい。

英	Participation in the orientation prior to each session is mandatory.
教科書／参考書 /Textbooks/Reference Books	
日	
英	
成績評価の方法及び基準 /Grading Policy	
日	実習に取り組む態度、提出された実習の成果ならびにプレゼンテーションの結果を踏まえ、総合的に判断する。
英	Grades will be based on working stance, results of presentation and submitted outcomes.
留意事項等 /Point to consider	
日	
英	